

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 尾張旭市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価														備考					
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価				今後の展開・改善点等						
巡回・窓口相談指導事業	経営基盤の弱い小規模事業者を中心に、経営指導員等の商工会職員が事業所へ訪問し、事業資金融資等の金融相談、決算・確定申告の相談指導、労働保険等の相談指導、情報化支援相談、経営安定のための共済制度の促進等経営改善に資する指導を行う。	・巡回窓口指導実企業実績463事業所 ・巡回窓口指導延件数1067件（うち創業支援1事業所15件）（うち非会員34事業所79件） ・課題解決提案件数30件 ・経営革新承認件数0件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 62.8 %)			指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0 %)			経営指導員等の商工会職員が地区内小規模事業所へ訪問、又は小規模事業者が商工会窓口へ来訪し経営に関する相談など、事業者が直面している、社会情勢の変化、給付金、補助金、資金繰り、販売促進、税務、労務等の様々な問題について親身になって相談指導を行うことにより経営改善に資することができた。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	正職員が1名欠員となるため、目標値は下げる。社会情勢の変化に関連する国県市の施策の活用をしてもらえよう相談に乗り、今後も気軽に相談できる頼れる支援機関となるように努める。
				目標数値	1700	実績数値	1067	目標数値	30	実績数値	30					B			A		一括アンケート回収91件	下げる	
記帳継続指導	記帳指導職員を中心とした商工会の職員が、個人事業主を対象に正しい記帳方法や決算・申告の指導を行い、適正な税務申告と経理処理による経営力の向上に結びつけていく。	・指導対象者数 71人 ・指導延日数 617日 ・指導延回数 757回	小規模事業者	指標	指導延回数 (達成度 106.8 %)			指標	(達成度 %)			個人で青色申告を選択している事業主を対象に、日常の記帳の仕方から決算書の作成に至るまでを、それぞれ業種・事業所にあった形で分かりやすく指導し、自ら記帳することにより経営内容を把握し、経営の安定化に繋がった。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	税務署と連携し、記帳継続指導会のパンフレットを設置し、新規開業者及び初めて青色申告を行う事業者を中心に記帳継続指導会及び記帳機械化対象者の募集を積極的に行っていく。
				目標数値	709	実績数値	757	目標数値		実績数値						A			A		一括アンケート回収83件	下げる	
講習会	経営に関する様々な問題解決に対応するため、小規模事業者が必要な知識を習得することで、事業者の資質向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	講習会開催回数及び受講者数 集団 6回 48人 個別 20回 174人 計 26回 222人	小規模事業者	指標	講習会等受講者数 (達成度 130.6 %)			指標	(達成度 %)			経営に関する各分野に対する知識、情報等が取得でき、技術指導による知識の取得、向上が図られた。また、経営に対する考え方の見直しによる経費削減などの意識の向上も図られ、直接的な指導によるキメ細かなアドバイスを受けることができた。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	需要のある講習会については開催日を増やすなど工夫をして、一層満足していただけるよう開催していく。
				目標数値	170	実績数値	222	目標数値		実績数値						A			A		一括アンケート回収83件	上げる	
講習会(尾張旭市受託事業)	尾張旭市内商工業者の事業経営の諸問題を解決し、事業の健全化を図ると共に、商工振興に寄与することを目的とする。	講習会開催回数及び受講者数 (税務、法律、IT、労務) 個別 48回 54人	小規模事業者	指標	講習会等受講者数 (達成度 67.5 %)			指標	(達成度 %)			各分野の専門の先生と1対1で不明点を確認でき納得できる回答を得ることができた。	総合評価	B	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	今年度は税務相談でインボイス制度に関する相談が多くみられた。同様の相談が続くのであれば相談日を増やして対応していく。
				目標数値	80	実績数値	54	目標数値		実績数値						C			A		一括アンケート回収83件	下げる	
講習会(伴走型小規模事業者支援事業) ※事業計画策定支援	経営に不安を抱えている小規模事業者や、事業の拡大を希望する意欲ある小規模事業者を掘り起こす。また、小規模事業者には事業計画策定の重要性を理解してもらい、実現性の高い経営計画の策定に資することを目的とする。	講習会開催回数及び受講者数 個別 1回 10人	小規模事業者	指標	講習会等受講者数 (達成度 66.7 %)			指標	(達成度 %)			経営計画の必要性を理解して頂き、記入に必要な内容などを学ぶことができた。	総合評価	B	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	昨年度と比較して開催数を減らした。理由としては職員での対応を増やしたためである。
				目標数値	15	実績数値	10	目標数値		実績数値						C			A		一括アンケート回収84件 個別アンケート8件	下げる	
調査・広報事業	中小・小規模事業者関連の施策に反映するために、経営実態・地域景気動向・消費者動向などを把握する調査事業を実施する。	企業景況アンケートの回答事業所数は103事業所であり、業種別に建設業30事業所(29.1%)、製造業17事業所(16.5%)、卸小売業10事業所(9.7%)、飲食業7事業所(6.8%)、サービス業39事業所(37.9%)となっており、業種別にアンケート集計した。	小規模事業者	指標	回答回収件数 (達成度 68.7 %)			指標	(達成度 %)			全業種において新型コロナウイルスや社会情勢の影響もあり、改善傾向にはあるがまだまだ厳しい経営状況となっている。経営の改善に向けて「今後取り組みたいと考えている」課題を「全業種」でみると、【商品・サービス・技術】では「価格戦略の見直し」が最も多く、次いで「新規顧客獲得への取り組み」がとなっている。【人材・経営】では「人材確保・育成」が最も多く、次いで「コスト削減」となっている。今回の調査結果を活かして、企業が求めている経営改善に向けた地域のニーズを把握し経営支援を実施することができた。	総合評価	B	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	今後も地域経済の動向を把握するために継続的に実施するが、回答回収件数を実情に合わせて、目標値を見直す。
				目標数値	150	実績数値	103	目標数値		実績数値						C			A		一括アンケート回収106件	下げる	

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 尾張旭市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考		
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価				今後の展開・改善点等	
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	調査結果		調査結果	
福利厚生事業	①定期健康診断・生活習慣病検診の実施 定期健康診断・生活習慣病検診の実施が、労働基準法・労働安全衛生法により義務付けられている。そうした中、特定健康診査・特定健康指導も導入され、事業主の従業員に対する健康管理責任が重くなってきている。商工会として各事業所の一助としてこの事業を実施するものである。 ②小規模企業者相互の交流と従業員間の交流を図り、雇用の持続的な安定と企業の健全な育成に資することを目的とする。	①検診日：10月30日・31日・11月1日～9日の9日間で371名が受診 検査項目 1）定期健康診断：一般健診、胸部レントゲン、尿検査、心電図検査、血液検査等 2）生活習慣病検診：胃検診、眼底検査、追加検査：肝炎検査、腎臓、痛風など ②会員交流親睦旅行 32名	小規模事業者	指標	健康診断受診者数 (達成度 106.0 %)	指標	参加人数 (達成度 40.0 %)	①定期健康診断・生活習慣病検診を実施することにより、労働基準法・労働安全衛生法等により義務付けられている法令を遵守し、特定健康診査・特定健康指導の導入により、事業主の従業員に対する健康管理責任を達成することができた。 ②開催時期が1月でインフルエンザ等の影響もあり、目標人員の参加数には満たなかったが、小規模企業者相互の交流は十分に図られた。 団体でのご祈祷や食事場所の受け入れ場所等に、未だにコロナの影響が観光地では残っている。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	①年々新たな事業所の受診者が増える傾向にある。多くの従業員が受診できるように開催日や時間などを工夫して今後も継続して開催する。 ②会員交流事業として、好評を得ている事業であるため、今後も継続して開催していく。	
労働保険事業	労働保険の各種手続きから保険料の申告・納付等、労働保険に関する作業を、事業主の委託を受けて事務代行を行い、小規模事業者の負担を軽減することを目的とする。	委託事業所数133件。 7・11・2月の3回に分けて保険料を納付した。	小規模事業者	指標	委託事業者数 (達成度 98.5 %)	指標	(達成度 %)	労働保険に関する事務手続き及び納付手続き、雇用保険に関する事務手続きなど事業主の事務負担を軽減し労働保険料の納付を3回に分けることができた。 労災保険に加入することができない事業主やその家族も労災保険に加入することができる特別加入を利用することができた。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	経費削減のため自社にて手続きをする事業所が増えてきた。特別加入等事務組合のメリットを説明し少しでも委託事業所数を増やしていきたい。	
雇用促進事業	優良従業員表彰事業は、永年にわたり地域産業に貢献した企業の従業員で勤務成績が優秀であって他の模範となる者を表彰し、今後一層の勤務意欲高揚に資することを目的とする。ひいては、事業所の発展に繋がるものである。	勤労感謝の日に合わせ、その前後の日程で表彰式を実施した。 表彰内容 ①知事賞：中規模事業所に勤続年数20年以上・・・1名 ②市長賞：勤続年数20年以上・・・6名 ③市議会議長賞：勤続年数20年以上・・・3名 ④県連会長賞：勤続年数15年以上・・・1名 ⑤県連支部長賞：勤続年数10年以上・・・0名 ⑥商工会長賞：勤続年数5年以上・・・29名	小規模事業者	指標	被表彰者数 (達成度 100.0 %)	指標	(達成度 %)	功績があった従業員を表彰することで、勤労意欲の向上を図ることができた。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	従業員の定着や勤労意欲の向上を図るために今後も継続して実施する。	
部会・委員会	商業・工業・建設業等の各部会活動を行い、参加企業の発展に資することを目標とする。	[幹事会・委員会開催回数/延出席者数] 工業部会 8回/59人 建設業部会 8回/70人 商業部会 15回/125人	小規模事業者	指標	参加延べ人数 (達成度 56.4 %)	指標	(達成度 %)	部会員のニーズや交流を目的とした事業を実施することができた。コロナ前と同様に対面での事業を多く実施した。	総合評価	B	事業評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	交流事業のみならず、資質向上のための講習会や研究会なども実施していきたい。	
青年部・女性部	商工業者の後継者である青年、若手経営者及び商工業に携わる女性に対し、経営に必要な知識の習得や資質の向上を図るための講習会や研修会を開催し、事業所の発展と振興を図る。また地域の発展に寄与する。	青年部 研修会 1回20名 講習会 2回43名 活動推進研修会 1回4名 女性部 研修会-講習会 5回85名 環境美化事業 6回56名 地域振興事業 3回28名	小規模事業者	指標	青年部講習会等の参加人数 (達成度 83.8 %)	指標	女性部講習会等の参加人数 (達成度 140.8 %)	新型コロナウイルス感染がら類感染に移行され、講習会や産業まつり等、従来の開催状況に戻り、会員企業同士の情報交換・交流会を図ることができた。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	研修事業を通じて、青年部員及び女性部員の資質向上を図る。また、地域振興事業等の実施により地域社会の発展に寄与し、さらには、部員間の団結を深める。	
商店街・街づくり事業	地域の環境整備の一環として、市内の発展会等へ訪れる方に快適なショッピング環境を提供し、魅力ある街づくり、商業環境づくりを促進し活性化を図る。	街路灯管理 約500本の街路灯を維持管理し、店舗の広告宣伝及びライトアップによる防犯等地域貢献としての事業を実施した。 通電基數306基を維持している。	小規模事業者	指標	街路灯設置基數 (通電基數) (達成度 102.0 %)	指標	(達成度 %)	街路灯を設置することで、店舗管理としてのイメージアップ効果と、事業所の看板を設置することで、事業所、発展会等のPRとともに、周辺を明るくすることで地域住民への防犯にも役立っている。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	わずかではあるが新スポンサーが得られた。今後もPRし、新スポンサー確保に繋げる。	

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 尾張旭市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考						
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価					今後の展開・改善点等					
祭典事業	市民祭等を開催することで、その集客力を活かして地域の経済活動を促進する。また、小規模事業者に対しては、廉売市へ出店することで売上増加を見込み、市内事業所への広告宣伝・PRに役立て、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	市民祭実施に伴う協賛及び廉売市への出店（10月7日、8日）開催 ・特別協賛 ……20企業 ・広告協賛 ……56企業 ・廉売市（食の広場）…11企業 ・廉売市（買物広場）…13企業 ・廉売市（グルメコーナー）…16企業	小規模事業者	指標	協賛数 (達成度 108.6 %)			指標	出店者数 (達成度 173.9 %)			特別協賛及び広告協賛することにより、一般市民への周知を図り事業所PRに繋がった。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	積極的に協賛していただけるよう内容を工夫し協賛数を増やしていきたい。
				目標数値	70	実績数値	76	目標数値	23	実績数値	40					A		A	必要性	一括アンケート回収86件	上げる	
産業活性化事業	尾張旭市内の企業を中心として、「特産品」と「商品開発」の研究を行い、新たな市場へチャレンジすることによって企業の発展に役立てる。また、観光協会とタイアップし、地域の産業と観光産業の活性化を図り、観光振興事業として、市を訪れる観光客、市民の土産品の需要に応えるため、特産推奨品を認定することにより観光産業に寄与する。	令和4年度中に行われた特産推奨品審査会において、認定された特産品に対し、今回認定期間（R5.4.1～R7.3.31）中に積極的に販売及びPRを行った。 ・PR方法：イベント等でのリーフレット配布、ホームページ、広報誌への掲載 ・販売方法：イベントなどでの出店 特産品推奨品目数：37	小規模事業者	指標	特産推奨品目数 (達成度 100.0 %)			指標	(達成度 %)			・市内外に対し、特産品の販路を拡大することで、売上げアップと利益還元に繋がった。 ・特産品を広くPRすることで、地域やお店の知名度を上げることができた。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	観光協会と連携し、特産品ガイドを作成・配布し幅広くPR活動をしていきたい。
				目標数値	37	実績数値	37	目標数値		実績数値						A		A	必要性	一括アンケート回収82件	現行どおり	
情報化推進事業	毎月異なる施策記事及び商工会内部の部会活動記事等を商工会だよりに掲載する。施策記事に関しては経営に役立て、部会活動記事については部会等の魅力を知ってもらうことを目的とする。また、事業所のPRや地域振興事業に関する記事も掲載する。	・商工会だより毎月発行・・・毎月異なる施策記事を掲載	小規模事業者	指標	発行回数 (達成度 100.0 %)			指標	(達成度 %)			各種施策や補助金などについて会員事業所へ積極的に情報提供ができた。また、商工会の事業などについても幅広く知ってもらえた。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	現行どおり小規模事業者の役立ち情報を提供していく。必要に応じてページ配分を変更して、情報提供する。
				目標数値	12	実績数値	12	目標数値		実績数値						A		A	必要性	一括アンケート回収88件	現行どおり	
若手後継者等育成事業	(1) 若手後継者及び経営者育成講習会 目的：若手後継者及び経営者の育成 コロナ感染症で先行きが不安定な中、経営者には迅速で柔軟な対応が求められる。そのため、状況に応じてその都度青年部員同士で検討し、経営の改善や継続に必要と考える講習を定期的に行っていく。 (2) (3) 商工会青年部・女性部全国大会参加 目的：青年部・女性部指導者の資質向上 指導的立場の者が全国大会に参加することにより、全国各地の先進活動事例等に対する知見を深め、今後の青年部女性部活動の活性化を図る。また、交流会などで他県の部員などとの情報交換も可能であるため、今後の青年部女性部活動の活性化と部員の成長に役立てることを目的とする。 (共同)東尾張支部商工会女性部 活動推進研修会 商工会女性部は、地域振興発展の力強い協力者・推進者となるべく、使命感を持って、組織活性化の原動力となるとともに、社会一般の福祉の増進に努め、豊かなまちづくりの担い手となる必要があることから、今般、東尾張支部商工会女性部部員を対象にセミナーを開催し、商工女性として必要な幅広い知識の習得と、女性部活動の推進を担う組織リーダーとしての意識高揚、指導力醸成を図り、もって地域商工業の持続的発展に寄与する。	(1) 経営者講習会の具体的内容 講師：菅井俊作氏、荒木香織氏 開催時期：令和5年8月、令和6年1月 参加人数：延べ45名 対象者：青年部員等若手経営者・後継者 (2) (3) 商工会青年部・女性部全国大会参加の具体的内容 商工会青年部全国大会への参加 開催日：令和5年11月15・16日 開催場所：Gメッセ群馬 参加者：青年部長1名、副部长2名 商工会女性部全国大会参加 実施時期：令和5年10月18日 実施会場：静岡県 参加人数：3名（女性部正副部长等） (共同)東尾張支部商工会女性部活動推進研修会 開催時期：令和6年2月5日（月） 参加者数：69人	小規模事業者	指標	(1) 講習会参加者数 (達成度 112.5 %)			指標	研修会・セミナー参加者満足度 目標値（満足・どちらかといえば満足の割合） (達成度 125.0 %)			1.資産形成についてリスクや方法など幅広い視点で講義いただき、今からできることや長期間かけて運用をしていく必要性などを学ぶことができた。青年部員の中にも若い従業員等を抱える事業者も多く、従業員の育成としても有益な研修となった。 2.メンタルヘルスやモチベーション維持のための考え方や行動、物事のとらえ方、相手への接し方など心理学的な面から解説して講習をしていただき、青年部員だけでなく雇っている従業員への教育や接し方など実践的なことも学ぶことができた。部員からの質問も多く出ており、関心が高い講習であることがうかがえた。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	青年部員が中心となり、若手後継者や経営者の資質向上に繋がる講習会を開催していく。また、青年部全国大会にも参加し、全国での様々な事例を学び、企業の発展に繋げる。女性部全国大会に参加し、全国での様々な事例を聞き、女性部及び企業の発展に繋げる。
				目標数値	40	実績数値	45	目標数値	80	実績数値	100					A		A	必要性		実施方法①	
創業支援事業	創業予定者に対してより専門的な支援を行っていくため、尾張旭市、瀬戸信用金庫、日本政策金融公庫と連携して支援体制を構築し、支援を行っていく。	・ワンストップ相談窓口の開設 創業予定者相談回数延べ13件 ・創業セミナーの開催 5回 延18名（経営、財務、人材育成、販路開拓）	創業予定者	指標	ワンストップ相談窓口相談回数 (達成度 260.0 %)			指標	創業セミナー参加者数 (達成度 360.0 %)			創業を支援する上で、他の支援機関と支援ネットワークを構築し、効果的な支援を行うことができた。また、今年度は過去に創業セミナー受講者を対象にしたフォローアップセミナーも開始し支援体制を作ることができた。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	今後も他の支援機関との連携を図り創業支援を実施する。
				目標数値	5	実績数値	13	目標数値	5	実績数値	18					A		A	必要性		実施方法①	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。